



令和6年度

# 福井県職員採用 I 種試験（追加募集）案内 （大学卒業程度）

福井県職員募集案内HP

福井県人事委員会  
〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号  
TEL 0776(20)0593(直通)  
<https://info.pref.fukui.lg.jp/jinji-i/index.html>



## 福井県職員採用 I 種試験の追加募集を行います。

### 【追加募集を行う試験区分（6区分）】

農学、林学、建築、土木（総合）、電気、機械・金属

### 【試験のポイント】

○第1次試験は、民間企業の採用試験でも多く利用されている「SPI3」と、これまでに修得した専門知識等について記載する「専門性確認シート」により実施しますので、公務員試験対策をしていない方や転職希望者の方でも挑戦しやすい内容です。（学生、社会人問わず受験いただけます。）

○第1次試験は「SPI3」のテストセンター方式により、指定の試験期間内でご自身の都合の良い日を選択して受験可能です。

（指定の試験期間において全国主要都市等に設置される試験会場またはオンラインにより自宅等で受験できます。）

受験申込受付期間	令和6年9月3日（火）～令和6年9月24日（火） 午後5時15分まで（電子申請）
「専門性確認シート」および「受験票」の提出期限	令和6年9月30日（月）（簡易書留郵便、当日消印有効）

## 1 試験区分、採用予定人員および職務内容

試験区分	採用予定人員	職務内容
農学	1～2人	知事部局等の各課および出先機関における専門的業務に従事（採用後は、受験した試験区分（職種）以外の業務に就くことがあります。）
林学	8人	
建築	2人	
土木（総合）	4人	
電気	3人	
機械・金属	1～2人	

※採用予定人員は変更になる場合があります。

## 2 受験資格

次のいずれかに該当する者

- ① 平成2年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた者（学歴は問いません。）
- ② （いわゆる飛び級、飛び入学による大学卒業（見込み）者の特例）  
平成15年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学（短期大学を除き、人事委員会が同等と認めるものを含む。）を卒業した者または令和7年3月31日までに卒業見込みの者

ただし、次の各号のいずれかに該当する者は受験できません。

- ① 日本の国籍を有しない者
- ② 地方公務員法第16条の欠格条項に該当する者
  - ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの者
  - イ 福井県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
  - ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者

## 3 試験の方法

試験の内容は大学卒業程度になります。

次により、第1次試験と、第1次試験合格者に対して第2次試験を行います。

試験種目 【配点】		内容
第1次試験	S P I 3	基礎能力試験 【100点】
		性格検査
	専門性確認シート選考 【100点】	専門的知識・経験等について、提出された専門性確認シートの内容により審査します。 ※専門性確認シートは、第2次試験（口述試験）においても使用します。
第2次試験	専門試験 【200点】	試験区分に応じた専門的知識および能力について、択一式または記述式による筆記試験を行います。なお、問題は別表に掲げる出題分野から出題します。[出題数 別表参照（P8）] [120分]
	口述試験 【400点】	受験者の人柄、性格、職務遂行能力等について、個別面接を行います。（詳細は、第1次試験の合格者にお知らせします。）
	適性検査	公務員として職務遂行上必要な素質および適性を有するかどうかについて検査を行います。
	外国語資格加点	英語の一定水準以上の語学資格を有する方について、一定点を加点します。

- ※ 所定の試験種目を全て受験した場合に限り有効に受験したものとし、棄権した試験種目が一つでもある場合は、他の試験種目についても採点を行いません。
- ※ 第2次試験の専門試験（択一式）では、平均点および標準偏差等により算出される標準点を用います。
- ※ 試験種目には合格基準を定めているものがあり、それらのうち一つでも基準を満たしていないものがある場合には、他の試験種目の結果にかかわらず不合格となります。
- ※ 最終合格者は、第1次試験および第2次試験の成績を総合して決定します。
- ※ 受験の際に提出された書類は一切返却しません。

### 【外国語資格加点について】

次のいずれかの資格等を取得している場合は、第2次試験の総合得点に加点します。

申請者は、受験申込期限までに下記の資格を取得済みで、かつ、証明書類によりその資格を証明できる者に限ります。

なお、複数の資格等を取得している場合でも、申請できるものは一つの資格に限ります。

	基準	加点
英語	TOEIC	730点以上
	TOEFL iBT	80点以上
	実用英語技能検定	準1級、1級
		20点

- ・有効期間があるものについては、有効期間内のものに限ります。
- ・TOEICはListening & Reading Testが対象となります。(平成28年8月5日に名称が変更される前のTOEICテストを含みます。)
- ・団体受験用のTOEICのIPテストについても認めます。
- ・第2次試験時に証明書の写しを提出していただき、併せて原本の確認をします。
- ・詳細は第1次試験の合格通知の際にお知らせします。

#### 4 試験の日時および場所等

区 分		試験日時	試験会場等
第1次試験	S P I 3	令和6年10月7日(月) ～10月20日(日)	全国主要都市等に設置されるテストセンターのうち、受験者が選択する会場またはオンライン会場 ※基礎能力試験を受験するためには、性格検査を先に受検する必要があります。
			インターネットで受験します。 受検依頼メールを受信後、受検できます。
	専門性確認シート選考	9月30日(月)までに郵送により提出(当日消印有効)	
第2次試験		令和6年11月23日(土) ～11月24日(日) 詳細は第1次試験合格者に通知します。	第1次試験合格者に交付する第2次試験受験票に記載して通知します。(試験地は、福井市を予定してします。)

※ 試験日時は予定であり、変更する場合があります。

#### 重要

災害の発生等やむを得ない事情により試験日時、試験会場等を変更する場合があります。その際は、福井県人事委員会事務局のホームページ「福井県職員募集案内」トップページ「お知らせ」欄に連絡事項を掲載しますので、随時ホームページを確認してください。

#### 5 提出書類(9月30日(月)当日消印有効)

##### (1) 専門性確認シート

- ・第1次試験で審査しますので、下記(3)により郵送で提出してください。
- ・受験する職種の専門性確認シートの様式を電子申請手続画面でダウンロードして作成してください。受験番号は、受験票に記載されてる番号を記入してください。
- ・一旦提出された専門性確認シートの内容変更や差し替えは認めません。

##### (2) 受験票

- ・本人確認に使用しますので、必ず専門性確認シートと合わせて下記(3)により郵送で提出してください。
- ・「通知書発行のお知らせ」(6ページ参照)のメールが届いたら、指示に従って受験票データを取得して厚手の白色上質紙に黒色で印刷し、点線に沿ってはがき大に切り取ってください。または、白色上質紙(薄紙)に印刷された受験票を切り取り、官製はがきと同等の大きさ・厚さ・紙質のものに貼り付けても構いません。
- ・受験票には、本人の写真(申込前3箇月以内に撮影したもの。縦4.5cm×横3.5cm)を貼付してください。
- ・9月26日(木)までに「通知書発行のお知らせ」のメールが届かない場合は、同日中に必ず福井県人事委員会(電話0776-20-0593)に連絡してください。

### (3) 提出方法

- ・専門性確認シートおよび受験票を同封の上、9月30日(月)(当日消印有効)までに福井県人事委員会あてに必ず簡易書留で郵送してください。
- ・専門性確認シートおよび受験票の両方提出があった人に、SPI3の「受検依頼メール」を送信します。
- ・受験申込みをされていても、提出締切日までに専門性確認シートおよび受験票の提出がない場合は、辞退したものとみなし、SPI3は受検できません。

(提出先) 〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17-1  
福井県人事委員会事務局

※封筒の表に、「I種(追加募集)受験」と朱書きしてください。

## 6 SPI3の受験について

- ・「受検依頼メール」が届いたら、リンク先の案内に従って、基礎能力試験の日時、テストセンターを各自で予約してください。
- ・性格検査は、自宅等のパソコン等で受検してください。性格検査を受検しないと基礎能力試験の予約が確定しません。
- ・過去にテストセンターでSPI3を受験したことがある人も、指定の試験期間中にSPI3を受験してください。
- ・テストセンターは混み合うことが予想されますので、余裕をもって予約してください。
- ・テストセンターの受験におけるトラブルについては、県では一切責任を負いません。
- ・通信機器のトラブルなど受験の中断等があっても、試験期間の延長および日程の変更は行いません。
- ・受験中に外部と通信し他者の協力を得たり、解答集を見たりしながら受験する行為や、他者が本人になりすまして受験するなど、不正受験が判明した場合は失格とし、それまでの合格および採用の決定を取り消します。
- ・第1次試験期間内に受験できなかった場合は、辞退したものとみなします。
- ・10月4日(金)までに「受検依頼メール」が届かない場合は、10月8日(火)までに必ず福井県人事委員会(電話0776-20-0593)に連絡してください。

## 7 合格者の発表

区分	発表の日時	方 法
第1次試験合格者	令和6年11月1日(金) 午前9時	合格者の受験番号を福井県人事委員会事務局のホームページに掲載するほか、 <u>合格者には郵便で通知します。</u>
最終合格者	令和6年12月上旬 (第2次試験日に発表します。)	合格者の受験番号を福井県人事委員会事務局のホームページに掲載するほか、 <u>第2次試験受験者全員に合否の結果を郵便で通知します。</u>

## 8 受験手続および受付期間

原則、インターネット経由（電子申請）によって申し込んでください。

インターネット環境がないなどの事由により電子申請ができない方は、9月13日（金）までに福井県人事委員会事務局までご連絡ください。9月13日（金）後にご連絡いただいた場合、受験申込みができないことがありますので、ご注意ください。

申込方法	<p>下記のページにアクセスし、画面の指示に従って申込みを行ってください。</p> <div data-bbox="268 360 884 499" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>福井県人事委員会事務局ホームページ 「福井県職員募集案内」 <a href="https://info.pref.fukui.lg.jp/jinji-i/index.html">https://info.pref.fukui.lg.jp/jinji-i/index.html</a></p></div> <p>※受験票を印刷するためのプリンタが必要です。 ※継続して利用できるメールアドレスが必要です。 ※電子申請を利用するためのクライアント環境（パソコン・スマートフォン・タブレット等モバイルデバイス）の条件を満たしているか、福井県人事委員会事務局ホームページで確認してください。</p> <p><b>&lt;要確認事項&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>電子申請手続内で、申込書様式に必要な事項を入力してデータを送信してください。</li><li><u>データ送信後、受付に係る電子メールが届きますので、必ず確認してください。また、その際に表示される「パスワード」と「受付番号」を必ず控えてください。</u>（受験票の入手に必要です。）</li><li>申込手続の処理状況や審査結果については、「福井県電子申請サービス」上で確認することができます。<u>適宜手続きの進捗を確認してください。</u></li><li>受付期間内に正常に受信したものに限り受け付けます。<u>受付期間内に申込みが完了しなかった場合は受験できません。</u>申込期限を過ぎると手続きができなくなりますので、できる限り早めに余裕を持って申込手続を行ってください。</li><li>使用されるパソコンや通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いませんので、ご了承ください。</li></ul>
	受付期間



電子申請説明

## 受験申込手続の流れ

9月 3日(火)から  
9月24日(火)まで

受験希望者は、電子申請により申込みをしてください  
受験する職種の専門性確認シートをダウンロードしてください



福井県人事委員会事務局ホームページ  
「福井県職員募集案内」<https://info.pref.fukui.lg.jp/jinji-i/index.html>

- 電子申請手続内で、申込書様式に必要事項を入力してデータを送信してください。  
データ送信後、受付に係る電子メールが届きますので、必ず確認してください。また、その際に表示される「パスワード」と「受付番号」を必ず控えてください。(受験票の入手に必要です。)
- 申込完了後、福井県人事委員会で申込み内容を確認し、受験票の発行を電子メールでお知らせします。  
※受付期間内に正常に受信したものに限り受け付けます。受付期間内に申込みが完了しなかった場合は受験できません。  
申込期限を過ぎると手続きができなくなりますので、できる限り早めに余裕を持って申込手続を行ってください。  
※使用されるパソコンや通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いませんので、ご了承ください。
- インターネット環境がないなどの事由により電子申請ができない方は、9月13日(金)までに福井県人事委員会事務局に連絡してください。

9月26日(木)まで

受験申込者は、受験票のダウンロードをしてください

- 「通知書発行のお知らせ」の電子メールが届いたら、指示に従って受験票データを取得し、各自で印刷してください。
- 受験票に写真(申込前3箇月以内に撮影した本人の写真を貼ったもの)を貼付してください。
- 9月26日(木)までに「通知書発行のお知らせ」のメールが届かない場合は、同日中に必ず福井県人事委員会に連絡してください。

9月30日(月)まで

受験者は、専門性確認シートおよび受験票を福井県人事委員会に提出してください

- 【提出物】
  - 専門性確認シート 1部
  - 受験票 1部(申込前3箇月以内に撮影した本人の写真を貼ったもの)
- 【提出先】 〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17-1  
福井県人事委員会事務局
- 【提出方法】 郵送(簡易書留郵便、当日消印有効)  
封筒の表に「I種(追加募集)受験」と朱書きしてください。

10月4日(金)まで

福井県人事委員会から、専門性確認シートおよび受験票の提出があった人に  
SPI3受験を予約するための「受検依頼メール」を送信します

- 10月4日(金)までにメールが届かない場合は、10月8日(火)までに必ず福井県人事委員会事務局に連絡してください。

受検依頼メール受信後

受験者は、SPI3受験手続を行ってください

- ①日時・会場の仮予約  
「受検依頼メール」内のリンク先の案内に従って、基礎能力試験の受験に都合の良い試験期間内の日時(10月7日~10月20日)、テストセンターを選択し、仮予約してください。
  - ②性格検査受検  
「受検依頼メール」内のリンク先の案内に従って、性格検査を自宅等のパソコンまたはスマートフォンで受検してください。
  - ③日時・会場の予約確定  
性格検査が終了すると、テストセンターの予約が確定します。
- ※初めてテストセンターを利用する人は、「テストセンターID」を取得する必要があります。

10月7日(月)から  
10月20日(日)まで

①②を用意または持参し、予約した日時に基礎能力試験を受験してください

①受検票(テストセンターの予約完了画面を印刷したもの)

- ・受検票が印刷できない場合は、会場名、日程、ターム、カナ氏名、テストセンターID、検査名をメモしたものを持参してください。
- ・福井県電子申請システムより配信される受験票ではありませんので、間違えないようご注意ください。

②顔写真付き本人確認書類

運転免許証、パスポート、学生証など受験票に記載された氏名と一致しているもの、原本(コピー不可)、有効期間内のものに限る。

※ 不正受験が判明した場合は失格とし、それまでの合格および採用の決定を取り消します。

- SPI3テストセンターに関する基本情報や会場のご案内、よくあるご質問については、SPI3ホームページ(<https://www.spi.recruit.co.jp/testcenter/>)を参照してください。
- 受検者向けのお問い合わせ窓口

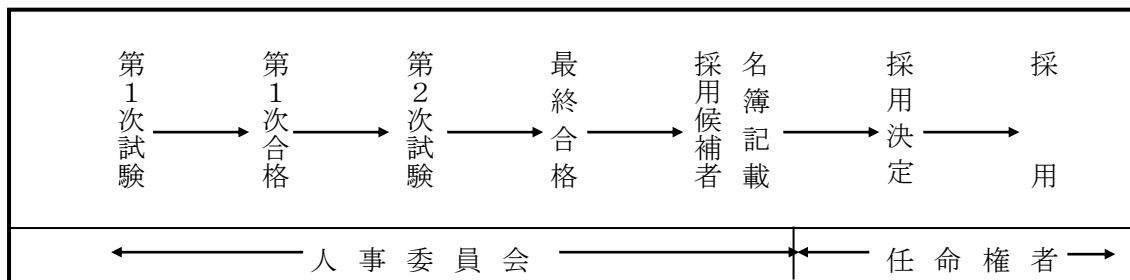
テストセンターヘルプデスク  
TEL 0570-081818 (受付時間 9:00~18:00/土日含む)  
※電話は、パソコンの操作ができる状態でおかけください。

## 9 合格から採用まで

(1) 最終合格者は、試験区分ごとに作成される採用候補者名簿に記載された後、任命権者からの請求に応じて成績順に提示され、そのうちから採用される者が決定されます。したがって、人事委員会が実施した試験に合格したら必ず採用されるということではありません。

(2) この採用候補者名簿は、名簿確定後原則として1年間有効です。採用時期は、原則として令和7年4月1日です(ただし、すでに学校等を卒業している方は、就職時期の意向を確認の上、令和6年度中に採用される場合があります。)

また、土木(総合)職の最終合格者については、最終合格後、大学院進学等による採用時期の延期を希望し、認められた場合には、採用候補者名簿の有効期間は名簿確定後3年間となります。



(3) 最終合格発表後、専門性確認シートに記載された資格や職歴等を証明できるものを提出していただく場合があります。(専門性確認シートの記載事項に虚偽または不正があることが判明した場合は採用されません。)

## 10 給 与

令和6年4月現在の初任給は次のとおりです。

区分	月額	諸手当
I 種	205,200円 (地域手当含む)	職員の家族状況、勤務状況等により扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

なお、職歴等がある人については、上記初任給の額に一定の基準で算出された額が加算される場合があります。

## 1 1 試験結果の開示

福井県人事委員会が実施する採用試験の結果については、口頭での開示を求めることができます。

### (1) 開示の内容等

区分	開示を求めることができる人	開示内容	開示期間	開示場所
第1次試験	第1次試験 不合格者本人	総合得点 および 順位	合格発表 の日から 1か月間	福井県人事委員会事務局 (福井県庁6階)
第2次試験	第2次試験 不合格者本人			

### (2) 開示請求の手続

開示請求する場合は、以下のいずれかの書類を持参の上、午前8時30分から午後5時15分までの間に、請求者本人(代理人は認めません。)が直接福井県人事委員会事務局へお越してください。(ただし、日曜日、土曜日および祝日は受付しておりません。)

- ①運転免許証      ②日本国旅券(パスポート)      ③個人番号カード  
④学生証      ⑤各種健康保険の被保険者証      ⑥各種年金手帳等

## 1 2 その他

- (1) この試験は、国家公務員、教育公務員、他の都道府県・市町村等に勤務する地方公務員の採用試験ではありませんから、注意してください。
- (2) 障がいのある方で、受験において何らかの配慮を希望される場合は、申込時にその旨をお知らせください。ただし、内容によってはお応えできないことがあります。

この試験の詳細については、福井県人事委員会事務局へお問合せください。

福井県人事委員会事務局 〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号 (TEL0776-20-0593 直通)

### 【別表】

試験区分	第2次試験 専門試験	
	出題分野	出題数等
農学	①栽培学汎論、②作物学、③園芸学、④育種遺伝学、⑤植物病理学・昆虫学、⑥土壌肥科学、⑦植物生理学、⑧農業経済一般、⑨食品科学、⑩応用微生物学、⑪家畜育種学、⑫家畜繁殖学・生理学、⑬家畜飼養学・管理学、⑭家畜栄養学・飼料学	記述式 14分野中3分野 選択解答
林学	①森林政策・森林経営学、②造林学(森林生態学、森林保護学を含む。)、③林業工学、④林産一般、⑤砂防工学	記述式 5分野中3分野 選択解答
建築	数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画(都市計画、建築法規含む。)、建築設備、建築施工	択一式 30題必須解答
土木(総合)	A ①構造力学、②水理学、③土質工学 B ④測量、⑤材料・施工、⑥土木計画、⑦土壌物理、 ⑧農業水利・土地改良・農村環境整備、⑨農業土木構造物	記述式 9分野中3分野 選択解答 (ただしA、B各1分野は必須)
電気	数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学	択一式 30題必須解答
機械・金属	数学・物理・情報、材料力学、流体力学、熱工学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作	択一式 30題必須解答

#### 福井県人事委員会事務局からのお知らせ

- ・採用情報全般は、人事委員会事務局ホームページ「福井県職員募集案内」をご覧ください。
- ・フェイスブック、X(旧ツイッター)「福井県職員採用」で採用情報や説明会などの情報を発信しています。



## コード表（電子申請の際に使用します。）

### 現住所

下表の中から現住所のある都道府県、市町村のコード番号を記入してください。

都道府県コード

市町村コード

北海道	01	東京都	13	滋賀県	25	香川県	37
青森県	02	神奈川県	14	京都府	26	愛媛県	38
岩手県	03	新潟県	15	大阪府	27	高知県	39
宮城県	04	富山県	16	兵庫県	28	福岡県	40
秋田県	05	石川県	17	奈良県	29	佐賀県	41
山形県	06	<b>福井県</b>	<b>18</b>	和歌山県	30	長崎県	42
福島県	07	山梨県	19	鳥取県	31	熊本県	43
茨城県	08	長野県	20	島根県	32	大分県	44
栃木県	09	岐阜県	21	岡山県	33	宮崎県	45
群馬県	10	静岡県	22	広島県	34	鹿児島県	46
埼玉県	11	愛知県	23	山口県	35	沖縄県	47
千葉県	12	三重県	24	徳島県	36		

福井市	201	永平寺町	322
敦賀市	202	池田町	382
小浜市	204	南越前町	404
大野市	205	越前町	423
勝山市	206	美浜町	442
鯖江市	207	高浜町	481
あわら市	208	おおい町	483
越前市	209	若狭町	501
坂井市	210	上記以外	000

### 最終学歴

(1) 学歴区分 下表の中から該当する学歴区分のコード番号を記入してください。

大学院	国立	博士	11
		修士	12
	公立	博士	13
		修士	14
	私立	博士	15
		修士	16
法科大学院	国立	24	
	公立	25	
	私立	26	
大学	国立	21	
	公立	22	
	私立	23	

大学の専攻科または別科	国立	17
	公立	18
	私立	19
短大		30
短大の専攻科		31
高専		40
高専の専攻科		41
専修学校		50
高校		60
中学		70
その他		99

(2) 学校、学部・学科

次の例により下表の中から該当する学校、学部・学科（大学については学部を、大学以外については学科を記入してください。）のコード番号を記入してください。

なお、該当するコード番号がない場合は、何も記入せず、空欄のままにしておいてください。

また、大学院、法科大学院、大学の専攻科、別科、短大の専攻科、高専の専攻科の場合も学部・学科コードは記入しないでください。（福井県人事委員会事務局で記入します。）

大学、短大、高専および専修学校の学校コード

帯広畜産大 010003	駒 沢 大 132017	新 潟 大 150002	中 京 大 232011	神 戸 大 280001
北 海 道 大 010005	上 智 大 132022	富 山 大 160001	名 古 屋 学 院 大 232017	関 西 学 院 大 282004
弘 前 大 020001	成 蹊 大 132029	金 沢 大 170001	名 古 屋 商 大 232019	神 戸 学 院 大 282009
青 森 大 022001	専 修 大 132034	金 沢 工 大 172003	名 古 屋 女 子 大 232020	武 庫 川 女 子 大 282019
岩 手 大 030001	創 価 大 132035	北 陸 大 172004	南 山 大 232022	奈 良 女 子 大 290002
東 北 大 040001	玉 川 大 132040	金 沢 星 稜 大 172006	日 本 福 祉 大 232023	奈 良 大 292003
秋 田 大 050001	中 央 大 132042	福 井 大 180001	名 城 大 232024	和 歌 山 大 300001
山 形 大 060001	津 田 塾 大 132043	福 井 県 立 大 181001	三 重 大 240001	鳥 取 大 310001
福 島 大 070001	東 海 大 132045	福 井 工 大 182001	滋 賀 大 250001	島 根 大 320001
筑 波 大 080003	東 京 家 政 大 132048	福 井 高 専 183001	滋 賀 県 立 大 251001	岡 山 大 330001
宇 都 宮 大 090001	東 京 経 済 大 132050	仁 愛 女 子 短 大 185001	京 都 大 260001	広 島 大 340001
群 馬 大 100001	東 京 女 子 大 132053	仁 愛 大 185003	京 都 府 立 大 261002	山 口 大 350001
高 崎 経 済 大 101001	東 京 農 業 大 132059	敦 賀 市 立 看 大 185006	京 都 産 業 大 262003	徳 島 大 360001
埼 玉 大 110001	東 京 薬 科 大 132060	山 梨 大 190001	京 都 女 子 大 262005	香 川 大 370001
千 葉 大 120001	東 京 理 科 大 132061	都 留 文 科 大 191001	同 志 社 大 262011	愛 媛 大 380001
千 葉 工 大 122002	東 洋 大 132064	信 州 大 200001	同 志 社 女 子 大 262012	高 知 大 390001
千 葉 商 大 122003	日 本 大 132066	長 野 大 202001	立 命 館 大 262016	九 州 大 400001
お 茶 の 水 女 大 130001	日 本 女 子 大 132073	岐 阜 大 210001	龍 谷 大 262017	佐 賀 大 410001
東 京 大 130003	法 政 大 132077	岐 阜 協 立 大 212001	大 阪 大 270001	長 崎 大 420001
東 工 大 130008	明 治 大 132084	岐 阜 聖 徳 学 園 大 212008	大 阪 市 立 大 271002	熊 本 大 430001
一 橋 大 130012	立 教 大 132088	静 岡 大 220001	大 阪 府 立 大 271003	大 分 大 440001
青 山 学 院 大 132002	早 稲 田 大 132091	豊 橋 技 術 科 学 大 230002	大 阪 学 院 大 272003	宮 崎 大 450001
大 妻 女 子 大 132004	横 浜 国 立 大 140001	名 古 屋 大 230003	大 阪 経 大 272004	鹿 児 島 大 460001
学 習 院 大 132006	横 浜 市 立 大 141001	名 古 屋 工 大 230004	追 手 門 学 院 大 272016	琉 球 大 470001
北 里 大 132007	麻 布 大 142001	名 古 屋 市 立 大 231003	関 西 大 272017	大 原 簿 記 法 律 専 門 学 校 福 井 校 187013
共 立 女 子 大 132008	横 浜 商 大 142015	愛 知 大 232001	近 畿 大 272020	
慶 應 義 塾 大 132012	長 岡 技 術 科 学 大 150001	愛 知 学 院 大 232002	阪 南 大 272027	

高等学校の学校コード

藤 島 高 651100	勝 山 高 651700	敦 賀 高 652200	春 江 工 業 高 653100	奥 越 明 成 高 653620
高 志 高 651200	勝 山 定 時 高 651750	敦 賀 定 時 高 652250	大 野 工 業 高 653200	道 守 高 653750
羽 水 高 651300	鯖 江 高 651800	美 方 高 652300	大 野 東 高 653220	道 守 通 信 高 653770
足 羽 高 651330	鯖 江 定 時 高 651850	若 狭 高 652400	武 生 工 業 高 653300	北 陸 高 654010
三 国 高 651400	丹 南 高 651870	若 狭 定 時 高 652450	敦 賀 工 業 高 653400	仁 愛 女 子 高 654020
金 津 高 651430	丹 生 高 651900	若 狭 東 高 652700	福 井 商 業 高 653500	福 井 高 654030
丸 岡 高 651500	丹 生 定 時 高 651950	福 井 農 高 652500	勝 山 南 高 653530	昭 英 高 654050
丸 岡 定 時 高 651550	武 生 高 652100	坂 井 農 高 652600	勝 山 南 定 高 653550	敦 賀 気 比 高 654060
大 野 高 651600	武 生 定 時 高 652150	小 浜 水 産 高 652800	武 生 商 業 高 653600	啓 新 高 654080
大 野 定 時 高 651650	武 生 東 高 652170	科 学 技 術 高 653000	坂 井 高 653610	福 井 南 高 654090

## 大学の学部コード

文学部	100	社会福祉学部	115	人間学部	154	薬学部	314	電子情報学類	341
法学部	101	教養学部	116	人間文化学部	155	医学部	315	環境デザイン学類	342
法文学部	102	外国語学部	117	法学類	161	歯学部	316	自然システム学類	343
法経学部	103	教育学部	119	経済学類	162	衛生学部	317	医学類	344
経済学部	104	文理学部	121	学校教育学類	163	環境情報学部	318	薬学類	345
商学部	105	音楽学部	122	地域創造学類	164	生物学類	319	創薬科学類	346
経営学部	106	芸術学部	123	国際学類	165	農林学類	320	保健学類	347
経営情報学部	107	文芸学部	124	理学部	300	社会工学類	321	衛生看護学部	500
政経学部	108	人文学類	133	工学部	301	情報学類	322	家政学部	501
政治経済学部	109	社会学類	134	理工学部	304	基礎工学類	323	体育学部	503
商経学部	110	自然学類	135	農学部	305	生物生産学部	326	栄養学部	508
人文学部	111	比較文化学類	136	酪農学部	306	生物資源学部	334	工芸学部	511
社会学部	112	人間学類	137	水産学部	307	海洋生物資源学部	337	基礎工学部	512
英文学部	113	国際地域学部	152	畜産学部	308	数物科学類	338	看護福祉学部	522
人文社会学部	114	教育地域科学部	153	獣医学部	309	物質化学類	339	人間生活学部	524
						機械工学類	340	スポーツ健康科学部	525

## 短大の学科コード

文学科	011	人文学科	063	農業土木学科	431	被服学科	641
国文学科	012	経営学科	125	第一看護学科	511	児童教育学科	712
英文学科	013	産業情報学科	131	衛生看護学科	513	児童学科	713
仏文学科	014	社会福祉学科	142	第二看護学科	514	保育学科	721
日本文学科	015	児童福祉学科	145	家政学科	611	幼児教育学科	722
国史学科	041	情報処理学科	321	家庭学科	612	体育学科	731
日本史学科	042	農業学科	411	生活科学学科	616	保健体育学科	732
仏教学科	051	園芸学科	413	食物学科	631	音楽学科	831
宗教学科	052	農学科	416	栄養学科	633		

## 高専の学科コード

機械工学科	110	電気工学科	210	物質工学科	430	環境都市工学科	540
機械電気工学科	120	電子工学科	220	土木工学科	510	工業デザイン学科	720
金属工学科	130	情報工学科	280	土木建築工学科	520		
材料工学科	140	工業化学科	410	建築学科	530		

## 専修学校の学科コード

法律行政科	100	公務員科	101
-------	-----	------	-----

## 高等学校の学科コード

普通科	110	環境システム科	335	工業化学科	570	化学システム科	670	情報ビジネス科	780
理数科	120	生活科学科	340	機械科	580	テキスタイルデザイン科	680	経営実務科	790
国際科	130	産業技術科	360	機械システム科	585	情報システム科	690	家政科	810
農業科	210	生産技術科	370	自動車科	590	商業科	710	食物科	830
園芸科	220	栽培漁業科	420	電気科	620	情報商業科	715	生活経営科	840
畜産科	230	食品工業科	430	電子電気科	625	流通経済科	725	生活情報科	850
生物生産科	280	水産経済科	440	建築科	630	国際経済科	730	生活文化科	860
生産流通科	290	機械工学科	510	建設科	640	経理科	740	衛生看護科	910
食品科学科	310	電子機械科	520	情報建設科	645	情報科	750	福祉教養科	920
食品工学科	320	電子情報科	540	建設技術科	650	情報処理科	760	音楽科	940
環境工学科	330	情報工学科	545	土木科	660	情報経理科	770		



(1) のつづき

(2) 上記(1)で述べた知識や経験を活かし、福井県職員として取り組んでいきたいことを具体的に記述してください。(400字程度)

- ※ この専門性確認シートは、必ず受験票と併せて郵送により提出してください(A4サイズの内紙で2ページ以内、指定期日までに郵送)。提出がない場合、第1次試験は受験できません。一旦提出された専門性確認シートの内容変更や差し替えは認めません。パソコン、手書きのどちらでも構いません。
- ※ 専門性確認シートへの写真やデータの貼付および専門性確認シート以外の資料の添付は認めません。
- ※ 専門性確認シートは、第2次試験(口述試験)においても使用します。
- ※ 専門性確認シートの記載事項に虚偽または不正があることが判明した場合は採用されません。



(1) のつづき

(2) 上記(1)で述べた知識や経験を活かし、福井県職員として取り組んでいきたいことを具体的に記述してください。(400字程度)

- ※ この専門性確認シートは、必ず受験票と併せて郵送により提出してください(A4サイズの内紙で2ページ以内、指定期日までに郵送)。提出がない場合、第1次試験は受験できません。一旦提出された専門性確認シートの内容変更や差し替えは認めません。パソコン、手書きのどちらでも構いません。
- ※ 専門性確認シートへの写真やデータの貼付および専門性確認シート以外の資料の添付は認めません。
- ※ 専門性確認シートは、第2次試験(口述試験)においても使用します。
- ※ 専門性確認シートの記載事項に虚偽または不正があることが判明した場合は採用されません。

# 建築 専門性確認シート

フリガナ		受験番号	
氏名			

1 これまでの専攻学科、研究論文、職務等において培ってきた専門分野・得意分野について、次の分野の中から3つ以内で選択し、□に「レ」を記入してください。

<input type="checkbox"/> ①数学・物理・情報	<input type="checkbox"/> ②構造力学	<input type="checkbox"/> ③材料学	<input type="checkbox"/> ④環境原論
<input type="checkbox"/> ⑤建築史	<input type="checkbox"/> ⑥建築構造	<input type="checkbox"/> ⑦建築計画	<input type="checkbox"/> ⑧建築整備
<input type="checkbox"/> ⑨建築施工	<input type="checkbox"/> ⑩その他（                      ）		

2 上記で選択した分野から1つを選び、次の（1）（2）について記述してください。

選択した分野の番号	
<p>（1）あなたがこれまで培ってきた知識や経験、得られた成果や実績について、重ねた努力や苦労などを踏まえた上で具体的に記述してください。（600字程度）</p>	



(1) のつづき

(2) 上記(1)で述べた知識や経験を活かし、福井県職員として取り組んでいきたいことを具体的に記述してください。(400字程度)

- ※ この専門性確認シートは、必ず受験票と併せて郵送により提出してください(A4サイズの内紙で2ページ以内、指定期日までに郵送)。提出がない場合、第1次試験は受験できません。一旦提出された専門性確認シートの内容変更や差し替えは認めません。パソコン、手書きのどちらでも構いません。
- ※ 専門性確認シートへの写真やデータの貼付および専門性確認シート以外の資料の添付は認めません。
- ※ 専門性確認シートは、第2次試験(口述試験)においても使用します。
- ※ 専門性確認シートの記載事項に虚偽または不正があることが判明した場合は採用されません。



(1) のつづき

(2) 上記(1)で述べた知識や経験を活かし、福井県職員として取り組んでいきたいことを具体的に記述してください。(400字程度)

- ※ この専門性確認シートは、必ず受験票と併せて郵送により提出してください(A4サイズの内紙で2ページ以内、指定期日までに郵送)。提出がない場合、第1次試験は受験できません。一旦提出された専門性確認シートの内容変更や差し替えは認めません。パソコン、手書きのどちらでも構いません。
- ※ 専門性確認シートへの写真やデータの貼付および専門性確認シート以外の資料の添付は認めません。
- ※ 専門性確認シートは、第2次試験(口述試験)においても使用します。
- ※ 専門性確認シートの記載事項に虚偽または不正があることが判明した場合は採用されません。

# 電気 専門性確認シート

フリガナ		受験番号	
氏名			

1 これまでの専攻学科、研究論文、職務等において培ってきた専門分野・得意分野について、次の分野の中から3つ以内で選択し、□に「レ」を記入してください。

<input type="checkbox"/> ①数学・物理	<input type="checkbox"/> ②電磁気学・電気回路	<input type="checkbox"/> ③電気計測・制御
<input type="checkbox"/> ④電気機器・電力工学	<input type="checkbox"/> ⑤電子工学	<input type="checkbox"/> ⑥情報・通信工学
<input type="checkbox"/> ⑦その他（                      ）		

2 上記で選択した分野から1つを選び、次の（1）（2）について記述してください。

選択した分野の番号	
<p>（1）あなたがこれまで培ってきた知識や経験、得られた成果や実績について、重ねた努力や苦勞などを踏まえた上で具体的に記述してください。（600字程度）</p>	

(1) のつづき

(2) 上記(1)で述べた知識や経験を活かし、福井県職員として取り組んでいきたいことを具体的に記述してください。(400字程度)

- ※ この専門性確認シートは、必ず受験票と併せて郵送により提出してください(A4サイズの内紙で2ページ以内、指定期日までに郵送)。提出がない場合、第1次試験は受験できません。一旦提出された専門性確認シートの内容変更や差し替えは認めません。パソコン、手書きのどちらでも構いません。
- ※ 専門性確認シートへの写真やデータの貼付および専門性確認シート以外の資料の添付は認めません。
- ※ 専門性確認シートは、第2次試験(口述試験)においても使用します。
- ※ 専門性確認シートの記載事項に虚偽または不正があることが判明した場合は採用されません。

# 機械・金属 専門性確認シート

フリガナ		受験番号 ※記入不要	
氏名			

1 これまでの専攻学科、研究論文、職務等において培ってきた専門分野・得意分野について、次の分野の中から3つ以内で選択し、□に「レ」を記入してください。

<input type="checkbox"/> ①数学・物理・情報	<input type="checkbox"/> ②材料力学	<input type="checkbox"/> ③流体力学	<input type="checkbox"/> ④熱工学
<input type="checkbox"/> ⑤電気工学	<input type="checkbox"/> ⑥機械力学	<input type="checkbox"/> ⑦機械設計	<input type="checkbox"/> ⑧金属材料
<input type="checkbox"/> ⑨金属加工	<input type="checkbox"/> ⑩冶金学	<input type="checkbox"/> ⑪制御工学	<input type="checkbox"/> ⑫ロボット工学
<input type="checkbox"/> ⑬A I	<input type="checkbox"/> ⑭計測工学	<input type="checkbox"/> ⑮その他（	）

2 上記で選択した分野から1つを選び、次の（1）（2）について記述してください。

選択した分野の番号	
<p>（1）あなたがこれまで培ってきた知識や経験、得られた成果や実績について、重ねた努力や苦勞などを踏まえた上で具体的に記述してください。（600字程度）</p>	

(1) のつづき

(2) 上記(1)で述べた知識や経験を活かし、福井県職員として取り組んでいきたいことを具体的に記述してください。(400字程度)

- ※ この専門性確認シートは、必ず受験票と併せて郵送により提出してください(A4サイズの内紙で2ページ以内、指定期日までに郵送)。提出がない場合、第1次試験は受験できません。一旦提出された専門性確認シートの内容変更や差し替えは認めません。パソコン、手書きのどちらでも構いません。
- ※ 専門性確認シートへの写真やデータの貼付および専門性確認シート以外の資料の添付は認めません。
- ※ 専門性確認シートは、第2次試験(口述試験)においても使用します。
- ※ 専門性確認シートの記載事項に虚偽または不正があることが判明した場合は採用されません。